

立教 183 年 4 月 25 日

教区・直属学生担当委員長各位

第 56 期天理教学生会委員長 板倉克真



1 年間のお礼のご挨拶

日頃は学生の活動にご理解、ご協力をいただき誠にありがとうございます。

私は第 56 期天理教学生会委員長（兼 立教 183 年 春の学生おちばがえり実行委員長）をさせていただきました、板倉克真と申します。

この度、令和 2 年 4 月 1 日を持ちまして任期を終え、第 57 期へとバトンを渡すことができましたことをここに報告させていただきます。任期中は、学生からのたくさんの要望に応じて頂き、また学生とともに一緒になって様々な事に取り組んでくださり、誠にありがとうございました。本来であれば学担例会で直接お礼を申し上げたいところですが、4 月、5 月の学担例会が中止ということですので、文面での挨拶とさせていただきます。

この 1 年間、私たち学生は春学の動員目標 6500 人を掲げて活動を続けてきました。その目標と並行して「希望の花」の振り付けも考え、全国の学生に伝えてきました。私はいくつかの学生会の行事にお邪魔させて頂きましたが、そこでは動員目標と「希望の花」に重きを置いてくださっていて感動しました。仲間たちの「本気で春学に向かっている姿」を見てきましたが、その姿の裏側には教会長様をはじめ、学生担当の先生方の本気の支えがあったからだ、身に染みて感じます。

たくさんのお道につながる学生とおちばに帰り集うことはできませんでしたが、全国の学生は「この節をどうやって受け止めるか」「今、学生にできることは何か」と、前向きに考えて進んでいくことができました。今回の節を通して多くの学生が改めて普段当たり前に感じていることに感謝をする機会になったのではないかと思います。

そして、春学が無いからこそできること、学生なりに考えて形になるものを作ることができました。「みんなのえがおの木」というもの（裏面参照）が学生担当委員会事務局前に掲載されていますので、ぜひ一度ご覧ください。この木は全国から「笑顔になったこと」を、スマートフォンを通じて送っていただき、春学実行委員が代筆して作ったものです。他にも「人を笑顔にする為に心がけてきた事」をルーズリーフ程度の紙に書いてもらい、笑顔で写真を撮ったものを「希望の花」の音楽に合わせて動画を作りました。YouTube に学生担当委員会がアップロードを行う予定ですので「みんなのえがおの木」と合わせて、お近くの学生にお声がけをお願いいたします。

1 年間という短い間でしたが、第 56 期天理教学生会、及び立教 183 年 春の学生おちばがえりに、ご理解とご協力いただき誠にありがとうございました。

ぜひ！これからも天理教学生会にお力添えいただきますよう、よろしく願い申し上げます。

